



2026年 第10回 中国語・日本語通訳コンテスト
「逐次通訳の部」課題文①

【中国語】

近年来，中国的机器人技术发展非常迅速。例如，今年春节联欢晚会的武术表演，以及人形机器人在半程马拉松比赛中的惊人表现，都让我们感受到了技术水平的提升。这是人类前所未有的经历，其发展前景令世界瞩目。

目前，虽然机器人在医疗等领域为人们带来了极大的便利，但是在军事等高风险领域，有可能对人类安全构成威胁。因此，面对机器人技术的发展，我们应该保持冷静与慎重，思考技术如何服务于人类。

【日本語】

近年、中国ではロボット技術が急速に発展しています。例えば、今年の春節聯歡晩会^{しゅんせつれんかんばんかい}における武術ショーや、人型^{ひとがた}ロボットのハーフマラソン競技における驚くべきパフォーマンスは、技術レベルの向上を私たちに感じさせるものでした。これは人類にとって未曾有の経験であり、この技術をどのように発展させていくかに世界が注目しています。

現在ロボットは、医療などの分野で人々に大きな利便性をもたらしていますが、軍事などの高^{こう}リスク分野では、人間の安全を脅^{おびや}かす可能性があります。したがって、ロボット技術の発展に向き合う際、私たちはより冷静かつ慎重な姿勢を保つべきであり、技術がどのように人類に寄与するのか、よく考えるべきなのです。



2026年 第10回 中国語・日本語通訳コンテスト
「逐次通訳の部」課題文②

【中国語】

春节对中国人来说是最重要的节日。过春节又叫“过年”。

民间有这样的传说：“年”是一种怪兽，它一年四季住在海里，但是每到除夕之夜，它就会闯入村落吃人，人们非常害怕，躲到山上。有一年除夕，“年兽”又来了，它看见有一户人家的院子里灯火通明，门上贴着红纸，屋里传来剁菜的声音，屋后还有噼噼啪啪的响声。年兽见此情景，害怕极了，于是匆匆逃回了海里。

这就是春节帖对联、包饺子，放鞭炮的由来。

【日本語】

春節（旧正月）は中国人にとって最も重要な節句です。春節を過ごすことを「年越し」ともいいます。

民間にはこんな言い伝えがあります。「年」とは怪獣の一種で、1年のうち4つの季節には海に住んでいますが、毎回大晦日の晩になると、村落に侵入して来て人を食らうので、人々はたいへん恐れ、山の上に逃げ隠れました。ある年の大晦日に、怪獣「年」がまたやって来ました。見ると、とある家の中庭に火が明々と灯り、門には赤い紙が貼ってあります。家の中からは食材を刻む音が聞こえ、さらに家の裏ではパチパチという音が鳴り響いています。怪獣「年」は、その様子を見て、とても怖くなり、慌てて海に逃げ帰りました。

これが、春節に對聯を貼ったり、餃子を作ったり、爆竹を鳴らしたりするようになった由来なのです。



2026年 第10回 中国語・日本語通訳コンテスト
「逐次通訳の部」課題文③

【中国語】

近年来，“谷子”一词走红，2025年被选为十大流行语之一。“谷子”一词源自英语“Goods”的音译，指动漫、游戏等作品的周边商品，如徽章、卡片、挂件和玩偶等。

“谷子经济”已成为新兴消费现象。数据显示，2024年谷子经济市场规模比前一年增长40%，达1689亿元；此外，除了商品的销售，还包括IP授权业务及各种活动在内的“二次元周边产业”，整体规模大约有6000亿元。

尽管“日谷”依然畅销，但中国的“国谷”也深受喜爱。

【日本語】

近年、「グッズ」という用語が人気で、2025年には十大流行語のひとつに選ばれました。

「グッズ」とは、英単語の“Goods”の音訳から生まれた言葉で、アニメやゲームなどの作品の関連商品を指し、たとえばバッジやカード、ポスター、ぬいぐるみなどがあります。

「グッズ経済」は、新しく勢いのある消費現象となっています。データによれば、2024年のグッズ経済の市場規模は、前年から40%増え、1,689億元に達しました。また、物販以外に、ライセンスビジネスや各種イベントなどを含む「二次元周辺産業」は、全体の規模が約6,000億元でした。

日本のグッズは依然としてよく売っていますが、中国の国産キャラクターグッズもたいへん好まれています。